

平成29年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

日本語

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問題I 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(30点)

ウェブ公開版では著作権法上の問題により、問題文原文を削除した。問題文は黒井千次「ひとつながりの時間」による和文20行

問1. 本文中の【a】～【e】に入る最も適当な語を、次のア～クの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。(3点×5=15点)

ア あまりに イ そもそも ウ たとえば エ まったく
オ いざ カ それぞれ キ かえって ク もちろん

問2. 下線部A「どこかわざとらしくて気がひける」とあるが、それはなぜか、その理由を述べたものとして最も適当なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(5点×1=5点)

ア 第二の人生に出発するのだから、お祝いするのは当然だから。
イ お祝いすると言っても、手紙で返事を書くだけのことだから。
ウ 相手が、どういう人なのかは分からないまま言っているから。
エ 退職に伴うのは、お祝い気分だけではないと推測されるから。

問3. 下線部B「定年退職も転職の一つに過ぎない」とあるが、それはなぜか、60字以内で答えなさい。(10点)

問題II 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(50点)

ウェブ公開版では著作権法上の問題により、問題文原文を削除した。問題文は鈴木孝夫『ことばと文化』による和文45行

注1：アメリカ・インディアン：ネイティブ・アメリカンを指す。

注2：鈴木孝夫：すずきたかお、(1926～)は日本の言語学者・評論家。慶應義塾大学名誉教授。

問1. 本文中の「a」～「d」に入る最も適当な語を、次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。(3点×4=12点)

ア そこで イ ところが ウ しかし エ はたして

問2. 本文中の下線部①～③の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(2点×3=6点)

問3. 本文中のカタカナで表記された下線部(1)～(3)を漢字で書きなさい。

(2点×3=6点)

問4 本文中の「 A 」に入る最も適当な表現を、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。(4点)

- ア 泣きたくなくなるような イ おこったような ウ 笑ってしまうような
エ とまどったような オ 狂ってしまうほどの

問5 下線部B「米飯だけを集中的に食べることは、むしろいけないこととされている」のはなぜか、その理由を40字以内で説明しなさい。(8点)

問6 空欄Cに入る最も適当な語を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。(4点)

- ア 相対 イ 絶対 ウ 意識 エ 社会

問7 下線部D「自分の文化にある文化項目」が、他の文化に見られるものとは異なる理由を、40字以内で説明しなさい。(10点)

問題Ⅲ 作文 (20点)

快適な利用しやすい鉄道を目指し、痴漢などの車内犯罪を防止するといった観点から、関東・関西の鉄道事業者では「女性専用車両」の導入が進んでいます。こうした社会的要請の中で、西日本鉄道株式会社でも、天神大牟田線の朝のラッシュ時に特急・快急・急行の17列車の最後部1両を女性専用車両とする取り組みが2015年より始まっています。国によっては宗教的な理由から男女の空間を分離せざるを得ないという場合もあるようですが、「女性専用」の取り組みに対して、あなたは賛成、反対のどちらを支持しますか。あなたの母国の事情と比較しながら、根拠を明らかにして、あなたの立場を述べなさい。(380字以上400字以内)